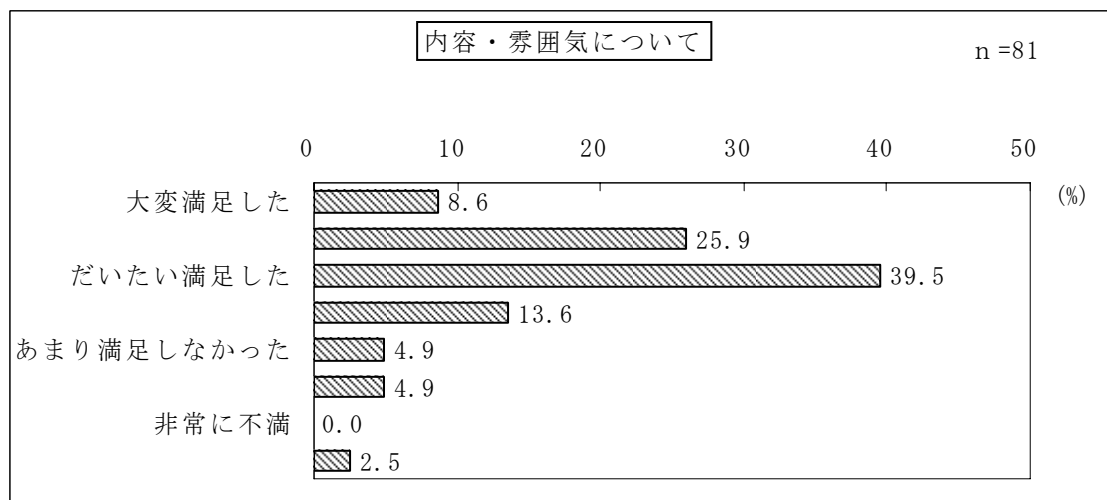


「市民参加懇談会 in 札幌」のアンケート結果

1. 本日の「市民参加懇談会 in 札幌」の内容、雰囲気について、あなたのお考えに最も近いものを番号に○印をお付け下さい。



その理由について

< 1 > 大変満足した

- 原子力賛成、反対の論理がわかってよかった。のりゆき氏の言う、やむを得ず賛成がほとんどで、反対者の論理は革命に近い話。(40～50 代)
- 専門的角度、視点でのディスカッションの中で、今後におけるエネルギー問題を国の方向付と捉えて真剣なる御意見を拝聴した。(60 代以上男性)
- 賛成・反対・中立など、議論が活発であった。(40～50 代男性)
- 活発なパネラーの意見がきけました。(20～30 代男性)
- 闊達な意見交換を伺うことができた。(40～50 代男性)
- 議論を近くで聞くことができた。(40～50 代)

< 2 > 満足した

- 目の前にパネリストのメンバーがいてとけ込みやすかった。(20～30 代男性)
- 討論が以外にも熱く、面白かった。(20～30 代男性)
- パネリストの話が良かった。(40～50 代)
- 出閣者の個々の意見が大変興味深かった。(20～30 代)
- 様々な角度からの意見、非常に勉強になりました。(20～30 代男性)
- 色々な意見が聞けるから。(20～30 代男性)

- 反対、賛成の意見、勉強になった。エネルギー危機をのりきってほしい。
(20～30 代男性)
- 反対派の方も出席されていたので、議論が活発であった。私は原子力賛成。
(40～50 代男性)
- パネリスト、コアメンバーの方々の活発な議論があった。(40～50 代男性)
- 多様な意見を聞くことができた。(20～30 代男性)
- 進行中心でなく明確な意見、論争ができた。(60 代以上女性)
- 平面フロアでパネリスト、コアメンバーとも近く、大変臨場感があり自分も参加しているんだとの意識を持つことができた。(40～50 代男性)
- 活発な意見が多かった。色々な考えがあり、参考になった。(20～30 代男性)
- 賛成、反対、色々な角度から意見が聞けて考えさせられたから。(20～30 女性)

< 3 > だいたい満足した

- 反対派も呼んだこと。ただし、人数を増やさなければ一方的な印象を与える。
(40～50 代)
- 技術的な用語が多く不明な点ある。(20～30 代)
- 反対、賛成はあるが、意味のある会話であった。(40～50 代)
- 原子力の反対論についての意見も聞いた。この様な会議では反対論はあまり聞けない。(20～30 代男性)
- 久しぶりに参加したが、以前よりも対話が多くなっており、コミュニケーション度が増しているように感じた。また良い意味で歯に衣着せぬ発言が多く良かった。気持ちよかった。ただ若干結論ありきの討論の進められ方であったことが残念だった。(20～30 代女性)
- 以前より、こうした対話の会に参加したいと考えており、内容もだいたい期待するようなものであったから。(20～30 代男性)
- パネリストの話の中に、理解できない言葉が次々と出てきて、論点がぼやけた。また、地震の省エネについて答えていなかったのは残念。大友さんの方がわかりやすかった。分散型エネルギーの考え方、それに対する木元さんの意見は参考になりました。(40～50 代女性)
- 反対側の人間があまり理論的でないことがわかったため。(40～50 代男性)
- 反対の立場の人、テレビを通じて中立の人など、それぞれの考えを持った人を交えた話し合いはよかった。(40～50 代女性)
- もっとコアメンバー委員が発言する雰囲気が欲しい。また、発言するよう仕向けることも必要か。(40～50 代男性)
- 発言内容がわかりやすく、それぞれの方の主張が理解できた。(40～50 代男性)
- データ、ターゲットをもう少ししぼり込んだほうが(地震、再処理、新エネなど)良いと思います。話のレベルも、同程度にしたほうが良いのでは。(40～50 代女性)

- 反対・賛成・中立的な立場の議論が聞けたこと。(40～50 代男性)
- 専門家やTVキャスターの意見や考え方を聞くことができた。(20～30 代男性)
- 反対者に充分言わせたと思う。従来は無視だった。そのことが反対派の増長を招いていた。(40～50 代男性)
- さまざまな意見が聞かれた事。(40～50 代女性)
- 新エネルギーが原子力の代替にはならないことを理解できたから。(40～50 代男性)
- 道民の平均的な考え方を発表している。(60 代以上男性)
- 構成メンバーのバランスの問題を除けば、コミュニケーションがまあまあかみ合い、それなりの成果はあがったと考える。3 年前のさいたま市での懇談会は、東電不祥事もからんで対話の雰囲気が悪かった。(60 代以上)
- 会場からの意見をもっと聴くべき。時間の制約で難しいか？コアメンバーが原子力推進委員みたい。パネリスト大友先生から話を引き出す姿勢がゼロなのにビックリ。(60 代以上男性)
- 本音がきけてよかった。(40～50 代女性)
- 説明が非常に丁寧でやさしく説明され、解りやすかった。(40～50 代男性)
- パネリストの議論が活発であり、真面目な意見に好感がもてた。(40～50 代)

<4> ふつう

- 構成上ではないと思うのですが、反対意見の人 v s 賛成（推進）ばかりとなり、やや話（内容）が単調・平行線であった。(第一部) (40～50 代)
- 原子力に反対されている方を設定されているのは非常に良いと思いますが、やはり、個人に議論が集中してしまうのが残念でした。(20～30 代女性)
- 本日の内容をどのように参加者以外に知らせるか、よくわからないため。
- 専門用語が多用されていて少々わかりづらかった。しかし、知らないことを知ることができた。(20～30 代)
- 大友先生対多数になってしまった？(40～50 代男性)
- パネリストの反対意見に時間がかかりすぎている。もっと原子力政策の説明とか、それに対するディスカッションが欲しかった。(後半は少し主旨にそってきたと思われる) (40～50 代男性)
- 初めての参加であるので、こんなものか（要は比較できない）という感じ。(40～50 代)

<5> あまり満足しなかった

- 賛成派の広報、懇談会に写った。賛成派、反対派ともに具体的数値を示し、「何故」「どうして」を討論して欲しかった。例えば、北海道にエネルギーが「有る」との事だが、具体的にどれだけ？(40～50 代男性)

- 難しい話が多い。市民参加型なのだから、もっとわかりやすい方がいい。
(20～30 代男性)
- 私は原子力に対してもっと具体的な反対意見を聞きたかった。人数を増しては？ 原子力発電は必要であると考えていますが。(40～50 代男性)

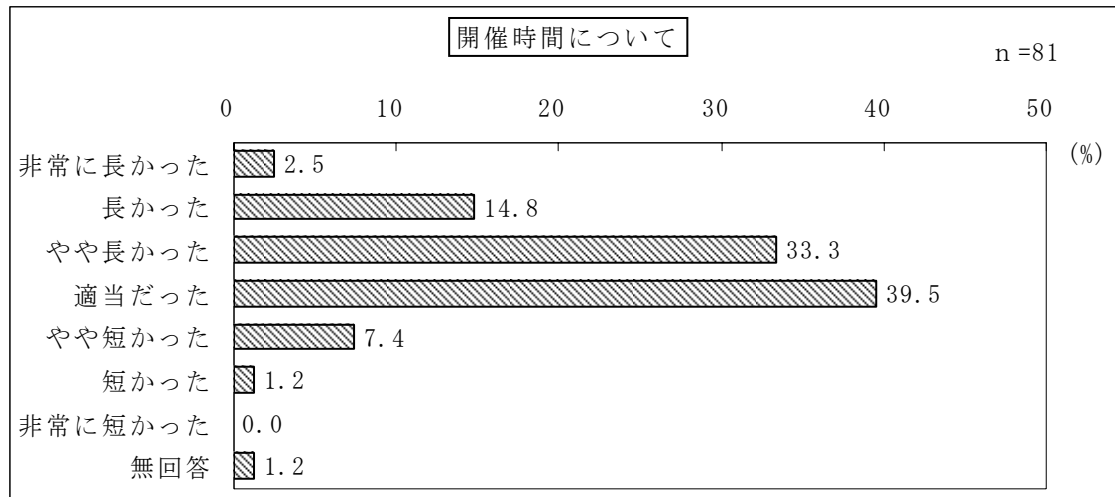
< 6 > 不満

- 会場ムードがとても堅苦しい。(60 代以上男性)
- 原子力推進が前提になった議論。自然放射線と原発の議論を同等に述べるのはおかしい。(20～30 代)
- 「原子力は危険」というのを賛成派の方も言うのが困る。「放射能が少しでももれれば危険」という考え方は間違っている。身のまわりには放射能がある程度はあるのであるから、その量よりも 100 倍も 1000 倍も超えれば危険かもしれないが、今は大抵量も数%超えたところで全く問題ではない。(60 代以上男性)
- 反対派の人の発言時間が長すぎる。我々の忍耐力にも限界がある。(60 代以上)
- パネリストの説明において専門用語などが使われ、一部理解することが難しいところがあった。コアメンバーからパネリストに対しての質問に対しての答えが適切でないような気がした。話がその場合、調整する人が少なかった。反対派の意見を発言する人が 1 人しかいなく、バランスが悪い。(20～30 代男性)

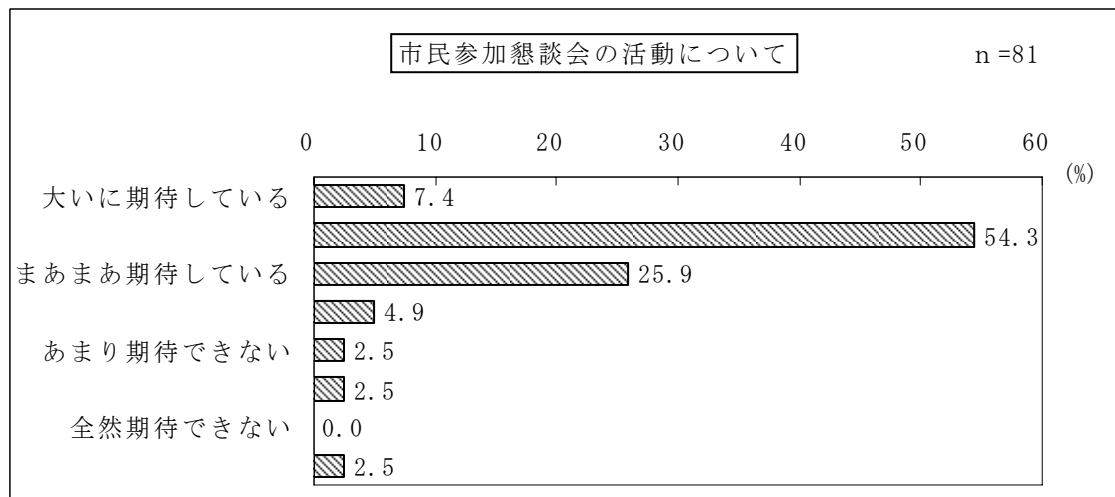
< 7 > 未記入

- 雰囲気は「変」。1 人の原子力推進ではない方に、他大勢の人が云いまかすような感じがしました。もっとバランスよく討論できる形式がのぞましく感じます。
(40～50 代女性)

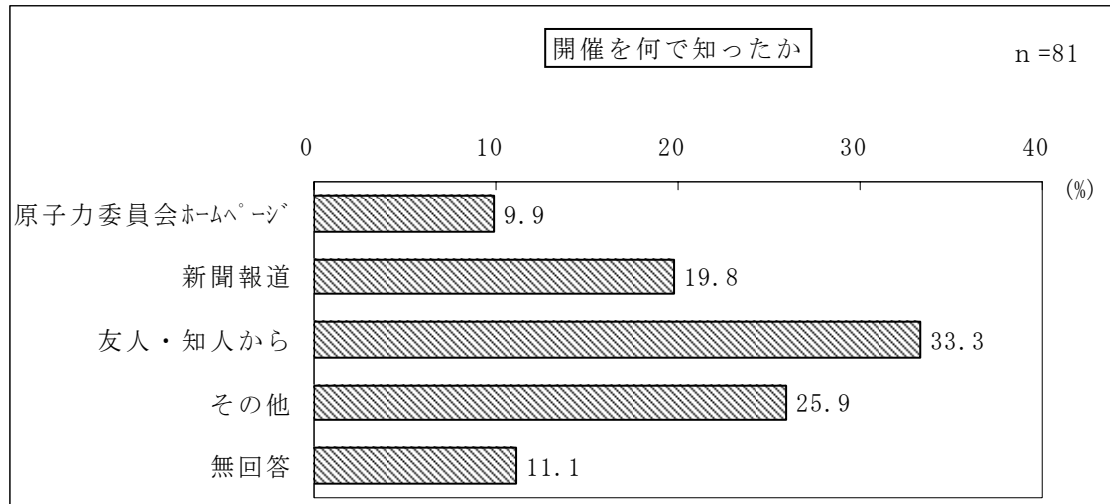
2. 本日の「市民参加懇談会 in 札幌」の開催時間（3 時間半）について、あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をお付け下さい。



3. 今後の市民参加懇談会の活動について、あなたはどのように思われますか。あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をお付け下さい。



4. 本日の「市民参加懇談会 in 札幌」の開催を何でお知りになりましたか。



5. 本日の「市民参加懇談会 in 札幌」で、あなたにとって興味深かった意見や事項、その他お気づきの点などがあればお書きください。

<市民参加懇談会について>

- 原子力に反対の方は代替案を持っていない方が多いと思います。今回も反対と思われる方が、例えばCO₂の問題を問われると、それは論外で廃棄物は…などと論点のすり替えをする場面もありました。これは政治の世界なども同様ですが、論点のすり替えをしている様では議論は先に進まないと思います。相手の欠点ばかり突くのが討論ではないと思いますが。(20～30代男性)
- 興味深かったこと＝原子力と新エネの比較。豊かさについての議論。(20～30代)
- 大友氏のような意見の方を2名(1名ではない方が良いという意味で)パネリストとしてお願いしてはどうか。聞いていた感じで、大友さんのような意見を皆で寄ってたかって攻撃しているようにも見えた。その点で、佐藤のりゆき氏のコメントはすばらしかったが。説得したり、やりこめるというよりは、共に理解するというスタンスが良いと思う。(20～30代男性)
- 新しい形式(座席の設置の仕方など)で、参加しやすい雰囲気がありました。小さいテーブル(書くスペース)付きの椅子だと良かった。(メモしづらかった。)パネリストに1人女性を入れて欲しかった。(北海道の暮らし方を言ってくれる方)(40～50代女性)
- 大友さんのような方を他の場所でも会に参加してもらって下さい。質問が少なかったのは大友さんがいたから。(40～50代男性)
- 推進派は反対派を論破できていない。本日の懇談会は大変おもしろいと思いましたが、

それもすばらしい反対派がいたからだと思います。しかし、おそらく推進派のアピール、キャンペーンであることには相違ないでしょう。(20～30代)

- 興味深かったこと＝ガラス固体の安全性。
- もっと将来的なビジョンを示せる反対派を出して欲しい。(説得力のある話を聞きたい)(40～50代男性)
- 広く参加を告知したのかわからないが、出席者が少なかったと思う。(40～50代女性)
- 反対派は回答を的確に一言で答えて欲しい。全員、比較的1回の話が長い。飲食禁止といいながら、カメラマンは飲食をしていた。(20～30代男性)
- なにかモヤモヤした重い空気の雰囲気は、これだけの人達が集まってもったいないですね。国家戦略のエネルギー政策に沿ってすすめるのか、市民レベルの将来的ビジョンに徹するか、いずれかに整理したほうがよかったかも。もったいないですね。(40～50代女性)
- 寒かった室内。(20～30代男性)
- エネルギー選択の討論のみでなく、経済や私達の生活への影響と関連づけて大きな視点で選択できる討論を期待します。(40～50代男性)
- 若いパネラーもいても良いと思いました。反対の方ももう少しいても良いと思いました。(20～30代男性)
- 佐藤のりゆき氏の「原子力に対して賛成派、反対派で分けることがおかしい。もって建設的な議論を！」という意見に大変共感した。(20～30代男性)
- 興味深かったこと＝反対派側にいる先生の意見が聞けたこと。(40～50代男性)
- 原子力という堅苦しい会の中で、TVキャスター・佐藤のりゆきさんの発言が場をなごまし、効果的だった。(20～30代)
- 一般市民の参加が少ない。(20～30代男性)
- のりゆきさんの「反対、賛成の不毛の議論」私も同感。反対派の代表を招いて意見を言ってもらうのは良いこと。(40～50代男性)
- 佐藤のりゆきさんの意見は道民の意見を代表しているように思われる。反対のパネリストの意見は前向き意見ではなく、平行線をたどるだけであり、時間(懇談会)がもったいなく感じた。(40～50代男性)
- 興味深かったこと＝自然エネルギー推進責任者の報告、主義、主張。(60代以上女性)
- 休憩はパネリスト・メンバーの進行状態に任せた方がよいが、会場の両方の出入りが可能であってほしい。(60代以上女性)
- 第2部の参加者からの意見コーナーは不要。知識のない人からの意見は時間の無駄。もっと専門的な知識のある人達のディスカッションをすべき。あるいは質問の選定をしてから。(40～50代女性)
- 反対派等、様々の意見を持っている方に参加していただきたい。(40～50代男性)
- 木元さんのお話は分かりやすく、心にスッと入ってきた。反対のパネリストの意見は、分かるが現実味がない様に感じる。(20～30代女性)

- 新エネルギー派のパネラーは、断熱材などを例に出したが、生活分野だけでなく、経済活動全体の中で考えなければ説得力はないと感じた。これに対し、北大のパネラーは、資源全体のことを考えながら原子力を語ってくれたので、説得力があった。
(40～50 代男性)
- パネラー、コアメンバーの中に慎重派が 1 人だけではバランスを欠く。(吉岡氏が欠席したことも助長したか?) (60 代以上)
- 単純な賛成反対の話でなく、前にむいた可能性をもって議論がされていた。昔からのイメージで考えていたが、少し変化していることから、継続され長く活発に会を進めて頂きたい。(40～50 代)
- 司会がしゃべり過ぎる。(60 代以上)
- 反対のコアメンバーが居ないのは不自然。(40～50 代男性)
- 最初から原発ありきだ。もっとリスクもあるはずだ。(60 代以上男性)
- 断熱材のしっかりした建物をみんながみんな建てられないと思う。新エネルギー、自然エネルギーでどれだけまかなえられるか。0.3%位というと、実際には使えないと思った。(40～50 代女性)
- いろいろな条件で仕方ないとは思いますが、金曜日午後という時間設定は、参加できる人が限定されるのではないかな? 発電所の有る場所から公共交通機関で 4 時間以上。(40～50 代)
- 推進側、反対側の主張をわかりやすくオープンにすることで、正しい選択肢をもてるようになればいいのではないかな。(40～50 代男性)
- 原子力発電の安全性を根強く理解することが重要。又、供給電力のベストミックス(原子力/化石(自然))の協調をもっとすべしと思った。(40～50 代)
- 反対派の人とはやはりいつまでも平行線と感じた。話をするのは大切だが。
(40～50 代男性)
- 原子力反対論は、原子力、放射線に対する非合理的な(価値観を込めていません)感覚と一体となっている部分があります。これを対話で解消するのは難しいと思います。
(60 代以上)
- 現状を否定するような意見は無意味。現実をきちんととらえて議論することが大切。
(40～50 代)

<情報提供・収集のあり方について>

- 現状のエネルギー政策についての簡単な資料があったらよいと思った。良い資料はたくさん原子力委員の方でも作られていると思う。(20～30 代女性)
- 原子力エネルギーに言語アレルギーがあり、理解するための情報提供を色々な機会を通してもっと活発に発信して欲しい。(60 代以上男性)
- 事前質問について具体的な一問一答があっても良かった。(40～50 代男性)
- 安全について、分かりやすい言葉で話すことが大事。(40～50 代男性)

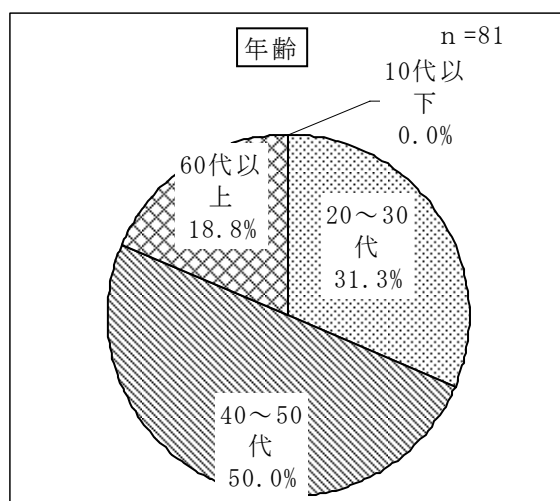
- もっと易しい言葉を使って説明して欲しい。(40～50 代男性)
- 原子力発電に関する説明が難しすぎと思いました。一般の市民は理解できないと思います。わかり易い説明が非常に必要であると感じました。(20～30 代男性)
- 原子力発電の発展国のフランスの国の状況を詳しく説明してください。
(60 代以上男性)

<その他>

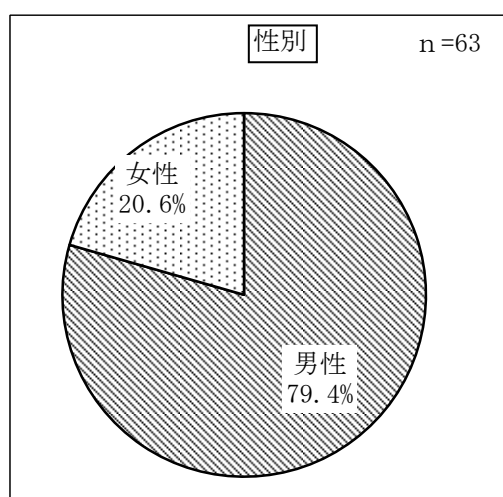
- 個人的には、原子力以外に道はないと思っているが。(しかもその利点の大きさから、積極的に進めたい) (20～30 代男性)
- 自然エネルギーについても、もう少し予算をつけてバランスを取った方が良い。
(60 代以上)
- 燃料電池を各戸 1 個設置。(40～50 代男性)
- エネルギーはあらゆる選択肢を排除せず、適切に組み合わせて行う。(40～50 代男性)
- 原子力＝廃棄物処理、運転中の安全、技術発展の途上として問題があるが、原子力推進せざるを得ないならば、自然エネルギーにも力を入れて欲しい。(60 代以上男性)

6. 差し支えなければお答え下さい。

(1) 年齢



(2) 性別



以 上